



～実りの秋～ 心かがやけ月間



心かがやけ 熊本の子どもたち

校庭にある金木犀の香りが漂い、秋の深まりを感じるようになりました。ようやく過ごしやすい気候になりました。酷暑を乗り越え、たくましく成長している子どもたち。先週・今週で見学旅行に行き、学びを深めてきた子どもたち。気づけば、10月も終わり、11月になります。11月は「心かがやけ月間」です。学校・家庭・地域が連携して子どもたちの豊かな心を育むために、平成19年度から熊本市全ての学校で取り組んでいるものです。保護者の皆様には、教育委員会からのチラシを配布させていただきましたので、詳しくは、そちらもご覧ください。

田原小学校でも、家庭・地域と協力しながら以下のような取組を行います。

- ① 委員会活動…子どもたちの主体的な活動を進める。
- ② 保護者・地域に向けての周知・啓発
- ③ あいさつ運動…11月1日（水）生活委員会も参加
- ④ 全校集会…校長講話
- ⑤ 各学級での取組…学級目標を明確にして取り組む
- ⑥ 親子道徳月間…ご家庭にも協力を呼びかけ、道徳の授業で学んだことについて親子で話し合っていたり、コメントの記入をお願いしたりする。
- ⑦ 心かがやくときカードを全員が記入して掲示する。



その他、この時期に、稲刈りや田原坂ウォークラリー等、地域と連携した活動も行われます。保護者・地域の皆様と協力して、子どもたちの豊かな心を育てていきたいと思っております。

校長講話より…

子どもたちへ

今大切にしたいこと
今できることを
考えてみましょう。



心かがやけ月間に入る前、10月30日の全校集会のうちに、子どもたちへ話をしました。

学校での子どもたちの様子を見ていると、上級生は下級生に優しく声をかけたり、そっと手助けしたりする姿をみかけます。そんな思いやりの心が育っている子どもたちですが、トイレのスリッパを並べることが出来ないことがあったり、掲示物に落書きをしたりと、気になる様子も見られましたので、今の自分をふり返ってもらいました。最後に、子どもたちへ①自分の命、みんなの命を大切にする②いじめはぜったいにしないことをお願いしました。

「心かがやけ月間」の取組を通して、子どもたち一人一人の心が生き生きと輝く瞬間を大切にしていきたいと思っております。



田原小学校ホームページでは、「学校だより」や「田原っ子の様子」などカラーで見ることができます。